

次期特別支援教育推進計画策定に係る学習会
参加者アンケート集計

1 参加者数とアンケート回収数

	参加者数	アンケート回答数	回収率
第一回	17	16	94%
第二回	25	22	88%
第三回	16	13	81%
合計	58	51	-

2 学習会の内容についての回答

●第一回(10月5日開催)

第1部 事業説明「多摩市の特別支援教育の『今』」について

・内容について

質問	回答数	割合
①とてもよかった	8	50.0%
②よかった	8	50.0%
③どちらでもない	0	0%
④改善が必要	0	0%

・時間について

質問	回答数	割合
①長かった	0	0%
②ちょうどよかった	12	75.0%
③短かった	4	25.0%

第2部 グループ協議

・内容について

質問	回答数	割合
①とてもよかった	10	62.5%
②よかった	5	31.3%
③どちらでもない	0	0%
④改善が必要	1	6.3%

・時間について

質問	回答数	割合
①長かった	0	0%
②ちょうどよかった	10	62.5%
③短かった	5	31.3%

※未回答1

●第二回(12月7日開催)

講演「学校を『素敵化』しよう！」について

・内容について

質問	回答数	割合
①とてもよかった	19	86.4%
②よかった	3	13.6%
③どちらでもない	0	0%
④改善が必要	0	0%

・時間について

質問	回答数	割合
①長かった	2	9.1%
②ちょうどよかった	17	77.3%
③短かった	3	13.6%

●第三回(10月25日開催)

講演「他の誰でもない『自分』の人生を歩んでほしい！」について

・内容について

質問	回答数	割合
①とてもよかった	10	76.9%
②よかった	2	15.4%
③どちらでもない	0	0%
④改善が必要	0	0%

・時間について

質問	回答数	割合
①長かった	1	7.7%
②ちょうどよかった	11	84.6%
③短かった	0	0%

※未回答1

※未回答1

3 学習会全体についての回答(3回合計)

●学習会について何で知ったか

	回答数	割合	備考
①たま広報	5	10%	
②公式ホームページ	1	2%	
③掲示板ポスター	2	4%	
④配布チラシ	30	59%	
⑤その他	10	20%	知人から教えてもらった、学校からの情報提供、教育委員会資料 など

※未回答3

4 学習会の内容についての感想記入欄

●第一回(10月5日開催)

・個人の意見を言う時間をもっと取り、行政の方に細かく聞いてほしい ・少しでも多くの情報を得ようと参加した。色々な方の意見を聞いて良かった ・学校は学びあう場で、どの子も友達から学びあうことで成長すると思う。先生方もゆっくり、子どもと共に学びあうような学校になるように。先生を増やさないとそれができないので増やしてほしい ・意見交換できた。学ぶことができた。特別支援教室の取り組みが分かってよかった。学校以外で伝えられる機会をいただけたことが良かったです	・特別支援(それぞれの個性を伸ばす)教育をすべての子どもが受けられる世の中になるといいと思う ・私の知らないことがたくさんありました。色々な人が色々なことを考えていて、勉強になったし、安心したこともありました ・グループ協議があるとは思わず、戸惑いました。小学校、中学校、校種別にもう少し詳しく知りたかったです。 ・進め方が工夫されていてよかった ・現状が把握できて、皆さんの意見も聞けて参考になりました	・多摩市の動き、今後が分かってよかった ・現在、学校に通っているお子さんを持つ、お母さんたちの話を聞いて、とても参考になった ・子どもたちの社会的自立に向けて、本当に必要なスキルやコミュニケーション力などを必要とする際に、社会全体で本人の自己肯定感や周りの理解を高める工夫がとても大切に思えた ・募集する際にもう少し学習会の内容を詳しく書いてほしい。参加して初めて内容を知ることが多い
---	--	---

●第二回(12月7日開催)

・子どもがいて、今の小学校の様子も知っているのも、もっと改善したほうが良いところや、発達障がいの子の弱い所なども知ることができて本当に勉強になりました。家の中でも参考にしたいところがたくさんありました。ぜひ実行したいです ・参考文献に載っていた事例紹介がとても参考になりました。学校のみならず、社会生活の中で役立てられそうなヒントをたくさん頂けました。環境の大切さに改めて気づかされました。子を大切にすることの教育の課枯れがますます強まっていくことを願います ・実際に教育現場で実践されている内容を伺えて興味深かったです ・環境を変えてやるのがポイントで、大切なことだと確認しました ・具体例も豊富で分かりやすかった ・わかりやすい内容でした。家でもユニバーサルデザインのもを増やして過ごしやすい環境にしていきたいと思います。環境を変えることに目が行きがちでしたが、本人の成長の妨げにならないように、背中を押していきたいと思います	・環境配慮はしつつも子どもが「分からない」→「考える」という機会を作っていく重要さであるとか、個別最適化の話が強く印象に残りました。教育現場での具体的な工夫のお話も聞け、先生方の日頃の努力がうかがえてありがたく感じました ・ICFモデルなど、わかりやすかった。全国にこの「素敵化」が広がってほしい。学校だけでなく、すべての人にもこの意識/考え方が浸透して初めて広まったといえると思う ・身近な写真などを使い、楽しく親しみを持って聞けた ・わかりやすく、現場のお話や体験も含めて聞くことができ、勉強になりました。相互作用モデル、包み込むモデルの考え方を参考にしていきたいと思いました ・内容はとても良かったです。発達障がいへの支援のみならず介護や仕事への考え方にも応用できると思いました。一方で、この学習会の位置づけと推進計画の位置づけが良く分からないと思いました。市民参画の手法や計画策定に向けての今後のスケジュール等が分かるといいと思いました	・色々な工夫の例を見せていただき、大変興味深かったです。うちの子は発達障害で気が散りやすく、「口頭だけの指示では伝わりにくいところがあるので、絵表示とかがあると分かりやすいのでは」と言ってみてみたのですが、「小学校はそういうのは無いですね」と言われてしまいました。みんなが過ごしやすい学校になるといいです。ユニバーサルデザインは、障がいのある人だけのためのものだと思っていたが、すべての人にやさしいのだと分かりました。またお話を聞ける機会をお願いします ・世界は変わってきていると感じました。発達障がいの子を持つ親は悩みが多いですが、首位に相談できず、閉鎖的になってしまいます。学校が変わってきているということで、少しでも子どもが生活しやすい社会になってほしいと思うばかりです ・皆が生きていくのにより環境が大切なんだと思いました。とても分かりやすい内容でした ・「区別」と「個別」の話はこれから考えていきたい。このつながりがあつたうえでの対話があることも考えていきたい
--	--	--

●第三回(10月25日開催)

・伸び伸びと育てる、できることを大事にする、心の発達も大事にしている、社会的に発達することを大事にしている部分がすばらしい学校、校長先生だなと思いました。今の普通教育は勉強ばかりで発展があまりなく、心や社会性の発展を、普通学校でももっと取り入れてほしいです。親も、勉強のみ大事と考えている人がまだまだ多いと思うので、「親育て」も義務教育には必要なのかもしれません ・幼い時から色々な人との交流とても大事だと思います ・親として、子どもとの関係で非常に参考になりました。頑張っている気持ちは親の勝手、子どもにとっては負担に感じると感じました	・地域活動の具体的な話を聞けたり、できることを大切に、ほめて育てるお話がとても心に響きました ・地域に根差し、共生社会を作っているという先生の言葉が印象に残る。表現の仕方を受け止め方はそれぞれ自由ということで、家庭でも、知的障がいのある息子ともやり取りを楽しめるようにしたいと思う ・障がい者を理解するだけでなく、今の子どもたちにも通じることがたくさんありとても参考になりました ・桜の丘学園の教育方針、活動が地域に根付き、貢献していくことを望んでおられると強く感じました。学園の活動が、学園以外の障がいのある子どもの教育に広がっていったらとてもいいなと思います	・桜の丘のキャリア教育、素敵だと思いました。感謝される、ほめられた経験は大切です ・校長先生の持っている理念が良く伝わる素晴らしいお話でした ・コミュニケーションについての最後の話はとても良かったです ・感謝は本当に大切であると思います。すべての人に当てはまると思います ・知的な遅れがあるわが子に、怒ったりイライラしたりすることも多かったのですが、コミュニケーションの取り方をもっと工夫すべきで、私の「普通」を押し付けていたと反省しました ・家に帰って子どもに今日のお話を聞かせてあげたいと思います
---	--	---

※個人を特定できる内容の表記など、一部削除・修正してあります。

5 学習会全体についての意見・感想

- ・通常級の親の中には、「もしかしてうちの子も悩んでいるかも」と思う方もいると思うので、「特別なこと」ではなく、みんな大なり小なり凸凹があるということをもっとオープンにしたほうがいいと思う。「特別な子」を「特別な部屋」に追い出すだけはやめていただきたいです。担任の先生の負担が減るように、または先生によって全く変わってしまうことが無いように、コーディネーターなど先生も相談できる仕組み作りが必要。運動会出なくても、みんなの頑張りが見えることはないのか？練習時間が長い。苦手な子はツライだけ。
- ・とてもいい勉強会がたくさんあるはずなのに、なかなか参加する機会が持てないのが残念です。一般参加できる講演・口座が増えてほしいです。
- ・多様性が認められていない場だと思っている人が多いと思った。子どもの学びが保障される学校のため、先生方のゆとりが大切で、行政もできるところで努力をしていると思うし、これからも協力していきたい。
- ・支援学級、学校の現場の先生のお話を聞きたいです。
- ・来週も来ます。
- ・発達・精神障がいのある子どもたちが安心して地域で共生していける社会を望みます。
- ・多様性が広まる中に、まだまだ現時的には不足しているところも多々あり、努力が必要だと感じました。
- ・多摩市の教育に関わって40年近くになるが、特別支援教育が充実してきているのが分かる。人材が大切、教員を育ててほしい。
- ・話し合い、緊張しましたが話しやすい雰囲気でした。
- ・今後も定期的にこうした学習会を催していただき、市全体として理解推進していただくことを願っています。
- ・今日は全体的な流れの話が多かったので、特別支援級での具体的な学習の様子や取り組みについて詳しく知る機会があればいいなと思います。学校公開は行くのですが、全部の学校には行けないので。
- ・先生や通級の先生、養護の先生、校長先生、いろんな先生の力を借りられています。大変助かっています。ありがとうございます。
- ・わが子は社会での自立に向けた、心の成長が緩やかなので、もっと自立活動を充実させてほしいです。社会活動（地域との関わり）を取り入れてほしいです。幼稚園との交流や、ご高齢者との関わりで、「ありがとう」と言われることの大切さ、心の成長（自信）が必要です。コミュニケーションが苦手な子どもたちに、とんとん桜の丘学園の良い活動を取り入れてほしいです。社会的自立を目指して、授業を組み立ててほしいです
- ・すべての学校教育が、このような考えのもとに行われることを祈っております。
- ・これからもこのような講演をお願いします。
- ・これからもこのような学びの機会をぜひ提供していただきたいです。
- ・もう少し駅に近い場所で行っていただけると助かります。
- ・ありがとうございます
- ・プレゼンが分かりやすかった
- ・できれば、駅から近い会場で開催してください。
- ・タブレットで授業を受けたり、イヤーマフを使ったり工夫しながら、周りと同じ授業を受けさせたい
- ・うちの子は味覚過敏で、給食を食べることが毎日大変です。好き嫌が多く、食べることが大変です。まず、そういう子がいるということを先生たちは知ってほしいです。学校では子どもの栄養面を気にしていただいて、全種類食べようとか、班やクラスで完食を目指そうとか、無理やり口に入れたり、そして吐いたりとか、先生ににらまれたりとか、苦しい思いをしていました。それにより大きな声を出してしまったり、時間内に食べられずに怒られたりしていました。ある先生は理解して無理やり食べさせようとはしなかったようですが、ある先生は理解がなく、無理強いするので医師に診断していただきようやく理解していただいたというのが現状です。先生によっても理解度や対応が違うというのが、子育てして分かったことです。小貫先生のお話を聞いて、学校の先生の知識や理解を共通化して増やしてほしいです。
- ・発達障害についてもっと詳しく教えてもらいたい
- ・企画ありがとうございます。また特別支援の話を知りたいです。小学校では、教室が本当にきれいで、配慮されている印象です。
- ・お互い学びあい、助け合う教室・学校・社会になってほしい。ドリル・学力テストで教相させられる環境ばかりが目立つが、少しずつ工夫・助け合いながら不登校がふえない学校になってほしい

※個人を特定できる内容の表記など、一部削除・修正してあります。